

糖尿病療養支援チームレター

糖尿病治療薬 ～最新の週1回製剤～

Vol.22
2026年7月

7年前にもチームレターで週1回製剤についてご紹介しましたが、あれから医療は大きく進歩しました。血糖を下げながら体重も減らせるお薬や、週1回の持効型インスリン製剤も登場しました。選択肢がぐっと広がった今、改めて週1回製剤の最新情報をお届けします。

週1回製剤のご紹介

血糖降下作用に加え減量効果にも期待

オゼンピック®

セマグルチド

GLP-1受容体作動薬

血糖値を下げながら体重減少効果にも期待できます
1本の注射器で3段階の投与量が自分で設定できます



優れた血糖降下作用と高い体重減少効果

マンジャロ®

チルゼバチド

GLP-1/GIP受容体作動薬

インクレチン関連薬の中でも特に血糖降下作用と
体重減少効果が期待できます



簡単な操作と高い安全性

トルリシティ®

デュラグルチド

GLP-1受容体作動薬

低血糖リスクが低く体重を維持したい方にも向きます
3ステップで自動注入できる簡単設計の注射器です



初の週1回の持効型インスリン

アウिकリ®

インスリン イコデク

持効型インスリン

1回の注射で7日間の基礎インスリンを補います
日々の注射の負担や介護負担の軽減も期待できます



★ インスリンを「毎日打つ」から「週1回打つ」へ

アウिकリ®(インスリン イコデク)はインスリン製剤で初めての「週1回」の薬です

インスリン治療は新しい時代を迎えています

週1回投与のアウिकリは、毎日の注射による身体的・精神的な負担を軽減し、生活の質(QOL)の向上が期待されます
また自己注射が難しい方では、ご家族や介助者の負担軽減にもつながる可能性があり、介護サービスや医療スタッフによる定期的な投与も行いやすくなることが期待されています

週1回製剤のメリット



打ち忘れが減る

週1回だから管理しやすく
うっかり忘れることが激減します



体への負担が減る

注射回数が最大7分の1に
毎日の注射ストレスから解放されます



旅行も外出も安心

持ち歩きの頻度が減ります
遠出も、忙しい日も、気持ちがラクになります

注射日のちがい

従来

日	月	火	水	木	金	土
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

毎日欠かさず
注射が必要

週1回製剤

日	月	火	水	木	金	土
✓						
✓						
✓						
✓						

決まった曜日に
1回だけ！